



# 新年のごあいさつ



とちぎコープ理事長  
**中田 和良**



**組合員の皆様  
明けましておめでとう  
ございます。**

旧年中は、2年続きの新型コロナウイルス感染症拡大対応に追われ、組合員の皆様に変化ご迷惑とご心配をお掛けしました。そのような状況の中、「商品を安定的にお届けする責任」がありながら、5月2回宅配事業において商品をお届けできないという重大な問題を発生させてしまいました。改めて心よりお詫び申し上げます。

さて、今年は36年に1度の周期で巡ってくる「五黄の寅」の年と言われ、大変運氣の高まる年だそうです。コロナ禍で塞ぎがちになり、繋がるのも難しい

2年でしたから、是非今年は明るく多くの人と繋がる最良の年となることを心より願います。とちぎコープは2023年に

創立50周年を迎えます。組織が50年の年月を生きることが大変難しいと言われていますが、多くの組合員の皆様に支えられ、ここまで来ることができました。現在、組合員は約27万人、県内の世帯数に対して組織率33%の生協となりました。

創立当時は生協という存在すら知られておらず、「自分たちが創った組織だから」「もっと良い商品を取り扱える大きな組織にしたいから」「社会に役立つ組織にしたいから」と、組合員が自ら呼びかけ、組合員を増やしてきました。そのような組合員の

皆様に支えられ、今の生協は沢山の商品とさまざまな事業に取り組み、地域の問題や社会の問題、環境問題や平和な社会づくりなど、多くの団体や行政などと連携しながら取り組むこと、歩むことができるようになりました。

近年、国連で持続可能な社会づくりのためのSDGs17の目標が採択されました。生協は創立期から、より良い社会、暮らしやすい社会を目指してきましたが、誰一人取り残さない社会にするには、まだまだ課題が山積しています。私たちが歩んだ50年を振り返り、そして100年後に向かって、ますますこの運動を広げていきたいと考えています。来年の50周年を

前に、今年は区切りの年として、これからどんな生協を目指すのか、そしてどんな社会を目指すのか、深く考える1年にしたいと思います。

どうか組合員の皆様におかれましては多くの声やご意見、期待などを「こえのポスト」などで気軽にお寄せいただき、私たちのとちぎコープの未来に向けて共に歩み、誰もが暮らしやすい社会を目指しましょう。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年も宜しくお願いいたします。

